

2025
9 月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 253 号-①【基準日 2025 年 8 月 29 日】



🌸 社長メッセージ



ありがとうファンド 21 周年を迎えて

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。早いもので今年も9月になりましたが、いかがお過ごしでしょうか？まだまだ暑い日が続いておりますのでくれぐれもご自愛ください。

さて、先月のマーケットですが、米国トランプ大統領の関税政策やFRBへの介入に関する発言に振り回される相場展開になりましたが、世界株式市場は総じて上昇した1ヶ月になりました。特に日米株価指数は史上最高値を更新する展開になりました。日本株はTOPIXが8月18日に3130ポイントの史上最高値を付けて、日経平均株価は8月19日に43,876円の史上最高値を付けました。米国株は雇用統計の減速等を背景に利下げ期待が高まり、FRBパウエル議長のジャクソンホール会議での講演を受けて上昇し、NYダウ、S&P 500指数は史上最高値を更新しました。

為替相場については対ドルレートが前月末の150円台から147円台まで円高が進行しました。そのような中で、ありがとうファンドは月間で+0.4%の上昇となりました。主に日本株ファンドと金ETFの上昇がプラス要因となった一方で、為替相場が円高に振れたことが主なマイナス要因となりました。

今後の見通しですが、米国トランプ政権のアメリカファーストの経済・関税政策により、世界経済及び企業業績の先行き不透明感から株式市場は引き続きボラティリティの高い相場展開が続くと思われます。また、米国の景気動向がFRBの今後の金融政策や金利動向を左右していくと考えられます。

トランプ関税によって、これまでの世界経済秩序が崩れて、各国政府や企業は、貿易や投資、サプライチェーンの見直しと再構築を迫られている状況であり、グローバル化の恩恵によって、低コストで原材料や製品、労働力を世界中から調達出来た状況からの大転換が始まっていると考えられます。



また、長期化するウクライナ情勢、混迷する中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりもマーケットの不確実性に影響を与えると考えられ、世界が米国一極から多極化に進む中で覇権国である米国の影響力の低下は、基軸通貨であるドルの信認低下に繋がるとともに、有事の金（ゴールド）への需要が増して金価格が一段と上昇する可能性も少なくないでしょう。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

そのような中で、ありがとうファンドでは、引き続き様々な国・地域に国際分散投資をしてリスクを分散しながら、世界経済と企業の成長の恩恵を享受するとともに、地政学リスクやイベントリスク、インフレリスクへのヘッジとして金（ゴールド）への分散投資を継続することでダウンサイドリスクを抑制していきたいと考えています。

ありがとうファンドは21周年を迎えることができました

皆さまのありがとうファンドは、9月1日に第21期の決算を迎えることができました。

これもひとえにお客様をはじめ、株主、役職員、投資先関係者、取引先等のステークホルダーの皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

昨年節目の20周年を迎えた後のこの1年間は、米国大統領選挙でトランプ大統領が再選を果たし、米国ファーストの政策や発言に世界の政治経済が振り回されて、世界株式市場も乱高下してきました。

そのような中、ありがとうファンドの基準価額は前期末(9/2)の35,084円から39,418円に12.4%上昇し、純資産価額は前期末の231億1316万円から258億2510万円に約27億1194万円増加して、基準価額、純資産価額ともに期中に史上最高値を更新しました。そして、ほぼすべてのお客様(約99%)の運用損益がプラスになりました。

これもひとえに皆さまから継続して託されたご資金と長期投資の運用成果の賜物であると感謝申し上げます。

尚、第21期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き無分配とさせていただきます。第21期の運用報告の詳細につきましては、10月初旬頃に交付予定の「交付運用報告書」をご確認頂ければ幸いです。

また、10月より全国6都市で『ありがとうファンド第21期運用報告会』を開催させていただきますので、ご都合よろしければ是非ご参加いただければと思います。

今月よりありがとうファンドの運用は22年目に入りますが、弊社では、10年先、20年先を見据えて、これからもお客様に寄り添って資産運用を一生涯サポートさせて頂ければと考えております。

今後も米国トランプ大統領の政策や発言に右往左往する価格変動の大きい相場展開が続くと考えられますが、大切なことは、先行き不透明な中でマーケットが大きく変動しても、ライフプランに基づいて長期的な時間軸で物事を捉えて、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、マーケットに居続けて積立投資や長期投資、資産運用を継続していくことだと考えます。

弊社ではこれからもお客様の資産運用を成功に導く伴走者として、良い時も悪い時も上り坂も下り坂もまさかの時も一生涯サポートできるよう精進して参りますので、引き続きありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



★ 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場が良い時も悪い時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	36,789円	+7.0%
3年	31,382円	+25.5%
5年	28,576円	+37.8%
10年	21,436円	+83.7%
初回(2004年10月)から	13,610円	+189.3%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	12万8441円
3年	36万円	45万1710円
5年	60万円	82万6788円
10年	120万円	220万4395円
初回(2004年10月)から	251万円	726万2146円

2025年8月29日現在(基準価額:39,377円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
ありがとうファンド 第21期運用報告会	10月12日 (日)	札幌	13:30～ 15:30	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第21期運用報告会	10月18日 (土)	福岡	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第21期運用報告会	10月19日 (日)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第21期運用報告会	11月8日 (土)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第21期運用報告会	11月9日 (日)	仙台	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第21期運用報告会	11月16日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)

ありがとうファンド第21期決算を行いました。

2025年9月1日にありがとうファンドの第21期決算を行いました。

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、今期も引き続き**無分配**とさせていただきます。

決算内容詳細につきましては、10月上旬頃交付予定の「交付運用報告書」にてご確認いただきますようお願いいたします。(こちらに10月上旬頃掲載予定)

引き続きお客さまの資産運用を一生サポートできるように、長期国際分散投資で安定的な運用成果の提供を目指して参りますので、今後ともご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。

「39紹介プログラム」好評実施中！ ～この機会にご家族ご友人に資産形成を勧めてみませんか？～

すでに口座をお持ちのお客さまがご友人やご家族をご紹介していただいた場合に、弊社から感謝の気持ちを込めてプレゼント贈呈させていただきます。お客さまのご友人やご家族で、ありがとう投信に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

詳しくはこちら(<https://www.39asset.co.jp/service/campaign/shokai/>)をご覧ください。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

🌸 今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助にもなれば幸いです。

NISA 口座の金融機関は変更できる？ 手続きのタイミングや注意点を解説

2024 年 1 月から新 NISA として制度が新しくなったことで、資産運用を始めた方も多いでしょう。NISA 口座は 1 人 1 口座(1 金融機関)しか開設できないため、別の金融機関で NISA を始めたい場合は金融機関を変更する必要があります。この金融機関の変更には、手続き期間が決まっていることや、変更手続きに時間を要することなどいくつかの注意点があります。今回は NISA 口座の金融機関変更のルールや手続きの方法を解説します。



金融機関の変更は年単位で可能

NISA 口座の金融機関の変更ができるのは、1 年に 1 回だけです。ただし、つみたて投資枠と成長投資枠を異なる金融機関で運用することはできないため、変更後の金融機関で両方を運用することになります。

変更できる期間は決まっている

金融機関を変更するときは、変更したい年の前年 10 月 1 日～当年 9 月 30 日までに手続きを完了しなければなりません。

1 円でも買付したらその年中は変更できない

変更前の NISA 口座で変更したい年に買付をしていると、その年中に新しい金融機関に変更することはできません。例えば、2025 年分の NISA 口座を別の金融機関に変更するには、その年(2025 年中)に NISA 口座で 1 度も投資信託や株式などの買付をしていないことが条件になります。なお、条件は「買付」だけで、2025 年以前に購入した商品を売却しても問題ありません。

また、定期積立投資をしている場合、年明けに買付されてしまうとその年は金融機関の変更ができなくなってしまう。変更のタイミングは各金融機関に確認しましょう。

	2025年												2026年											
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
2025年に NISA口座で 買付なし	2025年分受付期間 ～9月30			10月1日以降は2025年分の変更はできません。 10月～12月は当年分の変更は制度上できません。																				
2025年に NISA口座で 買付あり				2026年分受付期間 2025年10月1日～2026年9月30日																				

2025年中に
買付していると変更不可

変更前の NISA 口座で新たな買付ができなくなる

NISA 口座が変更前・変更後の 2 つになっても、買付に使えるのは 1 つだけです。金融機関変更後は、変更前の NISA 口座では新たな買付ができなくなります。

金融機関を変更すると NISA 口座の保有資産はどうなる？

NISA 口座の金融機関を変更しても、変更前の NISA 口座の資産を変更後の NISA 口座に移管することは制度上できません。金融機関変更後も変更前の NISA 口座に保有資産は残るため、変更前と変更後の口座に資産が分かれることになります。

変更前の金融機関で保有する資産を変更後の NISA 口座に移すには、保有資産を売却して現金化し、変更後の NISA 口座で再購入することが必要です。ただ、タイミングによっては損失が出る可能性もあり、長期運用の効果が薄れてしまうリスクもあります。

金融機関を変更しても、現在保有中の資産は売却する必要はありません！

金融機関変更をするためには NISA 口座で保有している残高を課税口座に払い出したり、売却したりしなければならないと思っている方もいるかもしれません。しかし、変更後も非課税扱いで、変更前の金融機関の NISA 口座にてそのまま保有が継続でき、長期で運用することが可能です。なお、売却はいつでもできます。

金融機関の変更方法

1. 変更前の金融機関に変更申請する

現在利用中の NISA 口座がある金融機関に連絡し、「金融商品取引業者等変更届出書」を取り寄せて、必要事項を記入のうえ提出します。

手続き方法は金融機関によって異なりますので、各金融機関にお問合せください。



2. 変更前の金融機関から書類を受け取る

提出した書類が受理されると、変更後の金融機関での手続きに必要な「勘定廃止通知書」または「非課税口座廃止通知書」が交付されます。通知書は新しい金融機関に提出する書類のため、大切に保管しましょう。

●勘定廃止

NISA 口座自体は廃止せず、その年以降の NISA(つみたて投資枠・成長投資枠)勘定だけを廃止することです。これにより、変更前の NISA 口座での新規の買付(再投資含む)はできなくなりますが、すでに保有している商品は引き続き非課税で管理できます。

●非課税口座廃止

NISA 口座そのものを廃止することです。口座を廃止(閉鎖)するために、NISA 口座内の資産を売却するか、課税口座に移管して残高を 0 にする必要があります。

3.新しい金融機関で NISA 口座開設手続きを行う

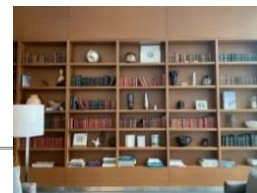
新しい NISA 口座の開設を希望する金融機関に、「非課税口座開設届出書」に必要事項を記入し、変更前の金融機関から交付された「勘定廃止通知書」または「非課税管理勘定廃止通知書」と一緒に提出します。提出後、税務署で NISA 口座の重複がないかの審査が行われ、特に不備などがなければ手続き完了となります。

NISA 口座の変更は、1 年に 1 回という制限や、変更前の NISA 口座で保有している金融商品を新しい NISA 口座へ移すことはできないなどの注意点を理解したうえで検討しましょう。変更手続きには、一般的に完了までに数週間～1 か月ほどかかりますので余裕を持ったスケジュールで準備を進めましょう。詳細については、NISA 口座をお持ちの各金融機関にお問合せください。



ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

世界経済の死角 (幻冬舎新書 777) 新書 - 2025/7/30 河野龍太郎 (著), 唐鎌大輔 (著)

米国トランプ大統領の関税政策や発言に世界各国が影響を受ける中、今後の世界経済や金融市場はどうなっていくのかに関心が高まっています。今月ご紹介する本は、皆さんのそんな疑問にお答えする一冊で、トップエコノミストの2人が今後の世界経済、日本経済の様々な論点について対談した内容をまとめたものです。

例えば、ここ数年円安が進んだ為替相場やドル基軸通貨体制についてや、私達日本人の給料が増えない理由、AIが普及して外国人労働者が増えたら日本の中層層はどうなるのか? など興味深いテーマが取り上げられています。

特に最近、外国人労働者や不法移民問題は日本においてもクローズアップされて来っていますが、先行している欧州の事例なども踏まえて、日本は移民を受け入れるべきか否かについても対談されています。

これからの世界経済と日本経済がどうなっていくのか、今後の見通しを自分で考える上で、多くの示唆に富んでいて、一つの指針にもなると思いますので、興味がある方は是非一読してみてください。おすすめいたします。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落としを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2025年 9月分	8月5日(火)	8月27日(水)	9月8日(月)	9月17日(水)	9月19日(金)
2025年 10月分	9月4日(木)	9月24日(水)	10月6日(月)	10月15日(水)	10月17日(金)
2025年 11月分	10月3日(金)	10月24日(金)	11月6日(木)	11月14日(金)	11月18日(火)
2025年 12月分	11月5日(水)	11月26日(水)	12月8日(月)	12月16日(火)	12月18日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

9月1日(月)	労働者の日	ニューヨーク	10月27日(月)	銀行休業日	アイルランド
---------	-------	--------	-----------	-------	--------

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.35% ± 0.15% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記：騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

< 免責事項 | Disclaimer >

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中での「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



ありがとうファンド 第21期運用報告会

10月より全国で運用報告会を開催いたします！

ありがとうファンドはおかげさまで9月1日に第21期ファンド決算を迎えました。
これも皆さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。つきましては、第21期運用報告会を10月より全国6都市で開催いたします！

運用報告会では第21期の運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させていただきます。

是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

札幌

2025年10月12日(日) 13:30~15:30

かでる2. 7(北海道立道民活動振興センター)1040 会議室

福岡

2025年10月18日(土) 13:30~15:30

アクロス福岡 604

大阪

2025年10月19日(日) 13:30~15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室2

東京

2025年11月8日(土) 10:00~12:00

ありがとう投信本社 3F

仙台

2025年11月9日(日) 13:30~15:30

仙都会館 7F-C

名古屋

2025年11月16日(日) 13:30~15:30

ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 会議室 1105



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木 喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ
URL: <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>

フリーコール: 0800-888-3900

39 ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

